



中塚周一
県政
ジャーナル

BRIDGE

ブリッジ ー地域と県政を結ぶ架け橋ー



平成20年2月
〈創刊号〉

発行
中塚周一事務所

〒713-8125 倉敷市玉島勇崎930
電話 086-528-0319
http://shuchan.com/
印刷 (株)玉島活版所

中塚周一県政壇上に立つ！9月定例県議会で初質問

議場から
拍手沸く

巻頭ごあいさつ

地域の皆様にはご健勝でお暮しのことと、お慶びを申し上げます。
父が亡くなり、早一年が過ぎたと思うと、時の経つ早さと、私自身昨年の一年が激動の一年であったと感じるところでございます。父のことについては、春に県議選を控え、死の直前まで精力的に政治課題に取り組み又地域の皆様方にご挨拶申し上げただけに、地域の皆様も大変な驚きであったと思います。
父亡き後、選挙を目前に控えた状況と後援会やこれまで父と私と家族を支えてくれた方からの声を受け、熟慮する時間も無く、まさに一大決心のもとに県議選への出馬を決意いたしました。お陰様で皆様方からの温かいお支えをいただき当選の榮に浴することができました。

岡山県議会議員 中塚周一

県議会議員となり、まだわずかな期間ではございますが、地域社会のために真正面から全力で取り組んでおります。
この度、岡山県政の情報や活動についてご報告するとともに、一方的な情報発信だけでなく、皆様方からのご意見や要望などの情報をお受けしました「BRIDGE(ブリッジ)」も県政と地域との「橋渡し」の役割を担えればとの思いから付けたものです。どうぞご一読いただき、ご意見等お寄せいただきますようお願いいたします。
最後に皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



▲義父 天野学 岡山県議会議長の前に立ち、県政について堂々と質問する中塚周一

生活に密着した身近な課題で一般質問をする！

9月定例県議会でベテラン議員に混じり鋭い質問

平成19年9月18日 九月定例本会議で、中塚周一県議は、一般質問に立ち、自分がこれまで深くかわつて来た、防災対策、適正な介護サービスの保障、玉島ハーバーアイランドに関連する諸課題などについて県側に質問し大きな成果を得た。
(質問及び答弁は次ページに記載)

議員一年目の所属委員会は、生活環境保健福祉委員会と決算特別委員会に籍(常任委員会)(特別委員会)

「生活環境保健福祉委員会」は「生活環境部」と「保健福祉部」という県民のいきいきとした生活に深く関わる行政を担う委員会です。私は、これまで福祉・介護の現場で仕事をしてきました。高齢者や障害を持った方、その方々を支えるご家族と接してきました。また、福祉・介護・保育の現場を最前線で支える方々とともに働いてきて、その声も聞いて参りました。その経験と現場の声を県政に届けたい。その思いのもとに頑張っています。

生活環境部

生活環境部は、「青少年の健全育成」、「男女共同参画」、「スポーツ振興」、「環境保全計画」、「文化振興」等々、幅の広い施策を推進しています。国体や平成22年秋に開催予定の国民文化祭、緑化フェアなどの大きなイベントプログラムを抱える一方で消費生活や交通対策、環境汚染防止など、私たちの生活の身近な問題を取り扱う部局です。

保健福祉部

保健福祉部は、「子育て」、「健康・医療」、「福祉」等々の施策を推進しています。こちらも県民生活の身近な問題を取り扱いますが、人の生き死にや最低限の生活を送れるのかどうかという生活の幸・不幸を左右すると言っても過言ではない課題を扱う部局です。したがって慎重かつ迅速な施策が必要です。

県政の全てに強くなる 決算特別委員会

決算特別委員会では、平成18年度の各部局の決算審査を行います。その審査結果と指摘事項を次に年度(平成20年度)の予算編成に反映させるために12月議会までに全ての審査を終わらせます。その



▲岡山県議会本会議場

の為に他の常任委員会や特別委員会よりもタイトなスケジュールで委員会を進めていきました。個人的には、一年目の委員会で本委員会に所属させていただいたことは、各部局全ての事業成果や県政を見ることのできたので大変勉強になりました。

全県版

県議当選56人へ証書

責任の重さに決意新た

八日投票の県議選から四年間(29日開選)が経過した。県議選で交付された、在籍した岡山市民の目録が、主幹として交付された。新議決した本会議で、責任の重さを改めて、水川武司選挙区委員長が、一人一人に証書を手交した。任期は千日か渡した。
(山陽新聞より)



水川委員長から当選証書を受け取る新県議
今回の県議選は、市町村合併に伴い再編された選挙区で初めて実施。無投票当選は六選挙区(八人で、前回は十六選挙区)

中塚周一 若々しく県議会活動

19年度

9月定例会本会議で「一般質問」立上げ

一、適正な介護サービスの保障 二、防災対策 三、玉島ハーバーアイランドに関する諸課題 大きく三課題について質問した。

(以下に抜粋して報告します。)

適正な介護サービスの保障

【解説】

高齢者介護に介護保険が導入されて8年が経とうとしています。「介護保険」という名称は浸透し、この社会保障制度を利用する方も大幅に増えました。平成18年度、介護保険法が大きく改正されました。新介護予防サービスや地域密着型サービスが新たに創設されサービス内容が細分化されました。その新たなサービスに大きな期待を寄せる一方で利用者負担は増え、介護報酬は大幅に下げられた現状があります。新たな報酬体系、特に加算要件による事務量と請求リスクの増大や介護報酬の引き下げにより介護に携わる職員は過重労働やストレス、そして平均労働賃金に比べて低い賃金に苦しむ結果となっているのです。

現場の声、地方の声を国に對して働きかけていただくとともに、県としての対応、特に直近する課題として人材の確保対策にどのような考えを持っているのかお伺いします。

【答弁】

福祉人材センターにおいて事業者を対象に労働環境の改善等に関するセミナーを開催するほか、無料職業紹介や就職説明会の開催など、介護職員の確保と定着に取り組んでいるところであります。また、現在、国において、介護職員の給与水準や事業者の経営実態などに留意した適切な介護報酬の設定が検討されており、介護現場の実情をふまえて適切に見直されるよう国に働きかけていく。

介護人材不足の問題

【質問】

報酬の減額と相まって介護労働環境は厳しいものとなり、介護人材は他業種に流出する動きが止まらず、景気の回復による雇用環境の変化もあり介護の職場を目指す人も減り続けています。有能な介護人材が低賃金ゆえに離職していき、財団法人介護労働安定センターの調査による離職率は20%にもなるという数字があります。介護のニーズがあり、介護施設などを作っても、介護サービスを担う人

【その他にも】

「コムスン問題」に代表される介護事業者の不正に関連して、不正発覚時に事業所指定取り消しを免れないよう介護事業所廃止届を事前届出制とする必要性について、さらに「不正または著しく不当な行為」の適用による処罰について曖昧さがあるのでその解釈と適用基準についても明確化を図ること。また、介護予防の推進と地域住民・行

防災対策

【解説】

平成16年の台風16号をはじめとする高潮被害は県内各地に甚大な被害を及ぼしました。私もこの時の高潮災害の折には、消防団の一員として浸水した地区を胸まで浸かりボートを押しながら救助活動をした。その後の復旧支援活動には被害に遭われた方やボランティアの皆さんとともに活動し、その被害の大きさ、悲惨さを目の当たりにしました。また、東南海・南海地震が近い将来に発生する可能性が高いと予想されており、これらの地震が発生すると岡山県内でも広い範囲にわたり強い揺れが起こり、沿岸部では津波が来襲すると予測されており災害に対する不安は高まっています。



▲防犯工事が進む玉島港沖

でないとところもあり、引き続き迅速なハード整備を進める必要があると考えますが、今後の整備計画についてお伺いします。

【答弁】

岡山県沿岸海岸保全基本計画の改訂作業を進め、16年度の台風16号の被害状況を踏まえ、民間所有の護岸等も含め、県下全域の海岸を対象に整備が必要な地区の抽出などを行い、整備手法等の検討には民間所有の護岸等についても、地元市や所有者等と協議を進めていく。本年度(平成19年度)中には、この基本計画の改訂作業を終え、計画に基づいた高潮対策を重点的に推進してまいります。

消防団活動の活性

【質問】

地域の貢献者として、地域防災の要である消防団の活動をしやすいような環境づくりの必要性について、消防団活動は有事の際に迅速に動くことが大切ですが、団員には会社員なども多くおられ速やかに動けない方もいます。企業に地域防災貢献者としての消防団を評価していただくなど、災害



▲消防団員として10年、地道な活動を続ける(消防操法大会のおり柏崎分団の皆さんと一中段左から2人目の中塚周一)

円滑な情報伝達

郷土愛護の精神に基づき、地域の安全・安心の確保に大きく貢献している消防団は、即時対応力に優れた組織であるが、少子高齢化社会の到来や産業・就業構造の変化等に伴い、団員数が減少傾向にあり、また、県内の団員の8割がいわゆるサラリーマン団員という状況になっている。このため県としては、勤務時間内の消防団活動に対する企業の協力を促進するため、本年1月に国が創設した「消防団協力事業所表示制度」の周知等に努めているところであり、今後とも市町村、企業、経済団体等へ強く働きかけ、消防団員が災害時に地域で迅速に活動し、存分に活躍できるように環境づくりに努めてまいります。

【答弁】

この他にも、岡山県防災対策条例(仮称)の制定に向けて災害の被害者や救助・復旧支援に携わった方々の意見の活用について、また災害時の課題である関係機関等との円滑な情報伝達や気象情報などの迅速な取得(市町村に対しトランシーバーなどの無線機器の整備に對する助成制度が設けられている)のための岡山県総合防災情報システム(積極的な活用についても質問しました。

玉島ハーバーアイランドに関する諸課題

【解説】

特定重要港湾水島港の物流拠点としての整備が進められている中、玉島E地区から水島側へ新高梁川橋梁の整備が国の平成20年度以降の予算に計上され、その活用と発展が大いに期待されるところであります。また、水玉ブリッジラインが無料化されましたが、これにより物流に役立った部分もありますが交通騒音や交通渋滞も起こっており交通安全に不安を抱えているのも事実です。

度)内に一部着手し、近隣住民の確認やご意見を伺うとともに順次工事を進めていく予定である。(国への補助申請も進めている)

【質問】

水玉ブリッジライン西詰めから玉島黒崎を通って直接、国道2号玉島笠岡道路へ接続する都市計画道路・勇崎大谷線の整備も水玉ブリッジラインから玉島唐船にかかる渋滞緩和に有効と考えますが、その整備計画の今後の見通しはいかがでしょうか。

【答弁】

都市計画道路勇崎大谷線については、水玉ブリッジラインと国道2号玉島笠岡道路との連携を強化するため、18年度から事業に着手し、現在、詳細設計を行っているところであります。今後、地元との設計協議が整い次第、用地測量等に着手し、地元の協力をいたしながら早期整備が図られるよう努力してまいります。

環境に対する取り組み

【質問】

玉島ハーバーアイランドの物流拠点としての推進と経済の発展は、県民の期待するところですが、同時に瀬戸内海の環境保全や魅力ある海辺づくりを進めることも、近年の環境問題に対する県民の意識の高まりの中で重要なことと見なされています。自然との共生を確保しながら、きれいな水や美しい緑の中で生活の豊かさを実感できるように快適な環境づくりと自然の大切さを次代を担う子供達に伝えていくことも私達の大切な使命です。

【答弁】

環境問題を身近な問題として、環境意識の高揚、普及啓発を図るために、玉島ハーバーアイランド内の約16haに、リサイクル企業を誘致するとともに、ガラスやゴムを再利用した歩道、太陽光・風力発電を利用した照明設備や植樹体験場所などを配置した公園を整備する。リサイクル企業については、これまでに3社が立地し、このうち2社はすでに操業を開始しており、公園については20年度の完成を目前に整備を進めているところであります。公園完成後は、小中学校や子供会をはじめ、広く県民を対象にPRを行うとともに、関係機関とも連携しながら、エコパークの積極的な活用に取り組みしてまいります。



▲世界の物流拠点として発展が期待される玉島ハーバーアイランド

委員会視察で、県内外駆けめぐる

岡山県議会各委員会では、県下全域を視察し、現状の把握に努めると共に、全国の先進地を視察し、県政に反映しています。私も昨年八月七日から北海道をはじめ、県下各地を視察し、今後の県政に活かしているところと報告いたします。生活環境保健福祉委員会、決算特別委員会で視察した主な視察先を報告いたします。

8月7～9日 県外視察(北海道)

「EPO北海道」・札幌市

道中、洞爺湖畔に立ち寄りしました。その自然の美しさは、本年7月に開催予定の「洞爺湖サミット」で日本が環境立国としてリーダーシップを発揮するにふさわしい地であると思えます。すばらしい成果が得られることを祈ります！

入、再商品化された炭化水素油、コークス、コークス炉ガスは、それぞれ製鉄所内にある化成工場、高炉、発電所で有効利用されています。

「NPO法人 北海道子育て支援ワーカーズ」・札幌市
都市化・核家族化・人間関係の希薄化の進行により、家庭や地域における子育て力が低下している中で親子が気軽に集える広場づくり、インターネットを利用した子育て相談や情報交流活動、講演会・研修会の開催など様々な活動の展開は、多くの人たちに子育て支援の重要性が発信されているものと思えます。

「知的障害者総合支援施設 太陽の園」・伊達市

環境問題への取り組みで「イベント・エコマニュアル」を作成し、地域での各種イベントで環境啓発に力を入れています。私も昨年、玉島J.C.での「マニュアル」を参考に「エコ・ウォークラリー」を開催しました。

8月22～23日 県内視察

「美作民局」・津山市



▲先進的ノーマライゼーション施設(知的障害者施設太陽の園)を視察

指定障害者福祉サービス事業所「トラストワークス」・津山市

「人形峠アトムサイエンス館」・鏡野町

「健康増進施設 水夢」・真庭市勝山

「勝山町町並保存地区」・真庭市勝山

古い町並みをきれいに保存し、のれん通りや喫茶などを上手にその町並みにとけ込ませています。近代的な商業都市を目指す町も多いですが、こういう日本古来の素晴らしい景観を残した町づくりも必要ではないでしょうか。

「認定子ども園 落合子ども園」・真庭市落合

平成19年からスーパーサイエンスハイスクールに指定され、将来の研究者や技術者を育てるためのカリキュラムが充実しています。これにより大学と連携したミニ研究や研究所・天文台などでの研修の実施、さらには中国の大学での研修なども実施するなどの学校にはない取り組みが可能となりました。

9月7日 県内視察
「備前県民局古京庁舎」・岡山市

10月3日 県内視察
「さよね夢であらう」・総社市

「岡山県精神科医療センター」・岡山市

「岡山県水産試験場」・瀬戸内市

「青少年教育センター(関谷学校)」・備前市

幼稚園(文科省)と保育園(厚労省)を一元化した「認定子ども園」の岡山県第一号施設です。一元化といっても運営は幼稚園



▲幼稚園と保育園一元化施設の視察(真庭市落合子ども園)

部と保育園部に分かれ職員も幼稚園教諭と保育士に分かれており運営が難しいようで幼児教育と保育を両立させるには、まだまだ課題があります。この制度は地域の実情などしっかりと勘案しながら進めるべきと思えます。

8月31日 県内視察
「県立玉島高校」・倉敷市

文教委員会の視察ですが地元議員として参加しました。玉島高校は、私の母校でもあります。

「青森県議会」・青森市

「秋田県議会」・秋田市

「岡山県精神科医療センター」・岡山市

「岡山県水産試験場」・瀬戸内市

「青少年教育センター(関谷学校)」・備前市

「美作民局」・津山市

「人形峠アトムサイエンス館」・鏡野町

「健康増進施設 水夢」・真庭市勝山

「勝山町町並保存地区」・真庭市勝山

古い町並みをきれいに保存し、のれん通りや喫茶などを上手にその町並みにとけ込ませています。近代的な商業都市を目指す町も多いですが、こういう日本古来の素晴らしい景観を残した町づくりも必要ではないでしょうか。

「認定子ども園 落合子ども園」・真庭市落合

平成19年からスーパーサイエンスハイスクールに指定され、将来の研究者や技術者を育てるためのカリキュラムが充実しています。これにより大学と連携したミニ研究や研究所・天文台などでの研修の実施、さらには中国の大学での研修なども実施するなどの学校にはない取り組みが可能となりました。

9月7日 県内視察
「備前県民局古京庁舎」・岡山市

10月3日 県内視察
「さよね夢であらう」・総社市

「岡山県精神科医療センター」・岡山市

「岡山県水産試験場」・瀬戸内市

「青少年教育センター(関谷学校)」・備前市

「美作民局」・津山市

秋田わか杉国体で岡山県選手団を激励



▲石井正弘県知事を先頭に県議会からも応援に駆けつける(秋田県立中央公園陸上競技場)

第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」開会式へ岡山県選手団の激励とその様子を見学してきました。天皇、皇后両陛下をお迎えし、岡山の郷土勢の堂々の入場行進は頼もしく思えました。結果は16位でした。



▲岡山県選手団を激励する中塚周一ほか県議団

中塚周一西日本テレビに出演

県政討論会 テーマ「安全・安心な地域づくり」

平成19年9月7日放映、西日本放送の県政討論会「安全・安心な地域づくり」に出演しました。私に与えられたテーマは「防犯対策の強化、治安の確保」、「防災・危機管理体制」、「高齢者の生きがいづくり」とユニバーサルデザインの3つで、それぞれの県の対策と意見を述べさせていただきました。

防犯対策の強化、治安の確保

近年、刑法犯の検挙率は向上し刑法犯認知件数は減少してきており治安状況の一定の改善が見られているところです。路上強盗やひたくりなど県民が身近に不安を感じる「街頭犯罪」や「侵入犯罪」については、警察本部に「岡山県警察街頭犯罪等抑止総合対策本部」を設置するとともに、全警察署に「街頭犯罪等抑止総合対策室」を設置し、街頭犯罪等が多発する岡山東(岡山西)岡山南(倉敷)の4警察署を重点署として犯罪の抑止活動を行っています。また、詐欺や横領などの悪質な知能犯罪や殺人・強盗などの重大犯罪などがあり、その取り締まりの強化とともに「県本部と県内22の警察署の連携や他県警察による広域的で実践的な強盗捜査訓練」などを行い徹底検挙に努めていることにも、暴力団や来日外国人犯罪グループなどによる組織犯罪の取り締まり、銃器・薬物犯罪の摘発も強化推進しています。

防災・危機管理体制

台風、高潮、地震などの大規模な自然災害に備え、さらなる防災対策の実施とともに情報提供や応急対策を迅速かつ的確に行い、被害を最小限にとどめることのできる危機管理体制の整備が求められています。



▲RNCテレビ収録中の模様、右から高原俊彦、中塚周一、加藤浩久、蜂谷弘美県議会議員

今後積極的な治安対策を進めて

いき県民が実感として感じる体感治安が向上するよう一層の犯罪対策の推進強化を進めていく必要があります。

岡山県においては、通信の多ループ化・高度化による災害に強い防災情報ネットワークを整備することにも情報を集約する集中配備の耐震化など災害対策本部機能の強化充実を図っています。また、緊急防災情報提供システムを構築し、県民がいつでも、どこでも、わかりやすい形で雨量、水位、潮位等の防災情報を得ることができるよう携帯メール、インターネット、地上デジタル放送などの各種メディアを活用することにも電光掲示板の設置や橋

このユニバーサルデザインの概念の浸透によるまちづくりは、災害に備えた防災の面でも重要で、有事の際でも、例えば避難をするときなどでスムーズに行えるのではないのでしょうか。

高梁川下流に新架橋

07年12月発表の国の財務省原案によると、高梁川下流に水島と玉島を結ぶ新架橋事業と玉島ハーバーアイランド国際コンテナターミナル整備事業が新規に盛り込まれた。08年から17年の10年計画で総事業費四百六十億円。水玉ブリッジライン



特定重要港湾 水島港 新規着工設計計画図

計画によると、水玉ブリッジラインの下流約1.5キロ地点に架けるもので、橋部分は約1.5キロ二車線、幅八メートルで歩道は設けられない。一方玉島ハーバーアイランド国際コンテナターミナル整備は、二万五千トン級の船が入港できるように、長さ二百四十メートル、水深十二メートルを整備。外国船の大規模な増大する貨物の効率的な輸送に対応できる。これら事業によって、地域県民生活と調和する発展が期待されることになる。

平成20年度 国・財務省原案に盛り込まれる。10年計画460億円

玉島ハーバーアイランドに国際ターミナル整備

の渋滞緩和と生産拠点の水島と物流拠点の玉島を結ぶ幹線道路の整備を県や関係者が運動して結果が出たもの。

高年齢者が健康でいきいきと活躍できることにも、住み慣れた家庭や地域で、安心して自立した生活ができる環境の整備と文化・スポーツ活動の場の提供を進めるとともに、高齢者の豊かな知識や経験を生かせるよう地域での社会参加活動を促進する必要があります。

高齢者の生きがいづくりとユニバーサルデザイン

具体的な活動として、①健康生きがいづくりの推進として「ねんりんピック(全国健康福祉祭)への選手団派遣や「長寿フェスタ」の開催、②地域活動参加の応援として「ふれあいいきいきサロン」や「ふれあい子育てサロン」の実施と支援、そして、③高齢者の社会参加に関する情報を情報誌やホームページにより提供しており、高齢者の意欲と培ってきた経験を活かしながら生きがいづくりにつなげています。



中塚周一 活動報告

平成19年4月~12月
(勝手乍ら名称等を簡潔にしています)

4月	12	当選証書交付式	23	参議院議員片山虎之助玉島事務所開き	31	県内視察玉島高校 地元議員として参加	1	決算特別委員会県外調査(秋田県・青森県)
	13	政友会会議	24	倉敷市制40周年事業実行委員会会議	1	倉敷市制40周年事業実行委員会会議	2	ポリティクスセンター岡山にて講義「高齢者福祉制度とサービス」について
	15	第二敬愛幼稚園入園式出席	25	消防玉島方面団操法大会出席	4	結婚式(岡山全日空ホテル)	3	徳井田地区文化祭出席
	16	蔵戸大師講	25	特別委員会(決算特別委員会)	7	玉島まちづくり市民フォーラム会議	4	第40回良寛まつり 表代理出席
	18	上成小学校運動会出席	26	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	7	玉島JCMまちづくり委員会会議	5	玉島JCMまちづくり委員会会議
	19	上成小学校運動会出席	26	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	8	生活環境保健福祉委員会県内調査	6	安井地区ミニ集会県政報告
	20	上成小学校運動会出席	27	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	8	玉島少年野球大会来賓出席	7	岡山清掃参加
	21	上成小学校運動会出席	27	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	9	結婚を祝う会(セントイン倉敷)	8	玉島JCMクリーンキャンペーン参加
	22	上成小学校運動会出席	28	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	9	GakuClub 橋本岳後援会出席	9	南浦地区敬老会 表代理出席
	22	上成小学校運動会出席	29	児島湖をきれいにする議員懇談会会議	10	玉島ライオンズクラブコンサート、例会出席	10	JCM岡山ブロック地域連携推進委員会会議
5月	2	高橋先生沙美アートフェスティバル	1	天野学議長就任祝賀会 司会	11	特別委員会(決算特別委員会)	11	玉島JCMまちづくり委員会会議
	3	西町カラオケ大会 来賓出席	3	倉敷市制40周年事業実行委員会会議	13	議員総会	12	玉島JCMまちづくり委員会会議
	4	立正書道展出席	4	玉島JCMまちづくり委員会会議	14	JCM倉敷連立青年部会議	13	特別委員会(決算特別委員会)
	5	岡山県認知症介護実践研修カリキュラム会議	5	玉島JCMまちづくり委員会会議	15	玉島JCMまちづくり委員会会議	14	玉島JCMまちづくり委員会会議
	6	臨時県議会	6	玉島JCMまちづくり委員会会議	16	玉島JCMまちづくり委員会会議	15	生活環境保健福祉委員会各種団体陳情受理
	7	玉島JCMまちづくり委員会会議	7	玉島JCMまちづくり委員会会議	17	玉島JCMまちづくり委員会会議	16	生活環境保健福祉委員会各種団体陳情受理
	8	特別委員会(決算特別委員会)	8	玉島JCMまちづくり委員会会議	18	玉島JCMまちづくり委員会会議	17	友人結婚式出席
	9	玉島JCMまちづくり委員会会議	9	玉島JCMまちづくり委員会会議	19	特別委員会(決算特別委員会)	18	玉島ライオンズクラブ例会
	10	参議院選挙マニフェスト討論会出席	10	玉島JCMまちづくり委員会会議	20	若手政策研究会会議	19	玉島JCMまちづくり委員会会議
	11	参議院選挙マニフェスト討論会出席	11	玉島JCMまちづくり委員会会議	21	若手政策研究会会議	20	玉島JCMまちづくり委員会会議
6月	1	常任委員会(生活環境保健福祉委員会)	12	地区夏祭り来賓(南浦)	22	特別委員会(決算特別委員会)	21	岡山県老人保健協会意見交換会出席
	2	玉島JCMまちづくり委員会会議	13	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	23	特別委員会(決算特別委員会)	22	玉島警察署新庁舎説明会出席
	3	玉島JCMまちづくり委員会会議	14	地区夏祭り来賓(南浦)	24	特別委員会(決算特別委員会)	23	特別委員会(生活環境保健福祉委員会)
	4	玉島JCMまちづくり委員会会議	15	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	25	特別委員会(決算特別委員会)	24	自民党青年局(生活環境保健福祉委員会)
	5	玉島JCMまちづくり委員会会議	16	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	26	特別委員会(決算特別委員会)	25	自民党青年局(生活環境保健福祉委員会)
	6	玉島JCMまちづくり委員会会議	17	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	27	特別委員会(決算特別委員会)	26	特別委員会(決算特別委員会)
	7	玉島JCMまちづくり委員会会議	18	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	28	特別委員会(決算特別委員会)	27	特別委員会(決算特別委員会)
	8	玉島JCMまちづくり委員会会議	19	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	29	特別委員会(決算特別委員会)	28	特別委員会(決算特別委員会)
	9	玉島JCMまちづくり委員会会議	20	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	30	特別委員会(決算特別委員会)	29	特別委員会(決算特別委員会)
	10	玉島JCMまちづくり委員会会議	21	地区夏祭り来賓(徳井田、富田、長尾)	31	特別委員会(決算特別委員会)	30	特別委員会(決算特別委員会)

中塚周一・靖子結婚を祝う会開催

支援者有志・友人が祝う

9/8 セントイン倉敷

九月一日、岡山市の全日空ホテルで、中塚周一・靖子の結婚式が挙行された。お相手は、旧姓天野靖子さん(笠岡市 天野学岡山県議会議長の長女)。二人はこれまで親戚関係にあり、今年四月の県議会議員選挙中応援に来て、(笠岡選挙区は無投票当選)街宣車でマイクを握った間から、それだけに縁談がトントン拍子に運び、目

出たく結婚となった。九月八日には、支援者有志・友人が「祝う会」を玉島のセントイン倉敷で、二人の門出を祝った。(写真は、セントイン倉敷で開催された祝う会のスナップ)日本堂提供)すべ

故中塚正人一周忌法要開催
亡父中塚正人は、去る平成十九年一月三日死去いたしました。その一周忌法要を、諸般の事情により、十二月十六日、サカエエヴァホール勇崎で執り行いました。

ここに報告いたしますと共に、故人が生前賜りましたご厚誼に対し心から御礼申し上げます。

中塚周一

「臥薪嘗胆」自民党再生に向けて

自由民主党

昨年7月に執行された第21回参院議員選挙は、自民党にとって厳しい結果となりました。この示された民意向けの自民党にも向けられたものであると真摯に受け止め、自民党岡山県連合会では、19年9月2日、党再生プロジェクトを立ち上げ、県議会議員・職域支部代表者との議論と意見交換を重ね、問題点を抽出した上で、今後の党として取り組むべき課題が取りまとめられ、19年12月21日に報告提言されました。その主な内容は、・年功序列にとられない適材適所の人事配置や各分野に強い専門家の育成、・費用弁償の見直しや政策提言に対する機能強化などの議会改革、・国と地方の連携強化、・広報戦略の充実などです。

今、「臥薪嘗胆」の気概を持って、国民・県民のために党を再生し、共に希望に満ちた将来を切り拓いていきます。

岡山県議会議員 中塚周一

ブリッジ 編集後記

日夜県政のために懸命に走りつづける新県議の活動を皆様にご報告し、県と地域を結び懸け橋となるためのブリッジを発行いたしました。

中塚周一自身のレポートと編集委員会が書いた文章があり、読みにくいと思いますが、ご寛容ください。

中塚周一
ブリッジ編集委員会

ご報告とお礼

故中塚正人一周忌法要開催

亡父中塚正人は、去る平成十九年一月三日死去いたしました。その一周忌法要を、諸般の事情により、十二月十六日、サカエエヴァホール勇崎で執り行いました。

ここに報告いたしますと共に、故人が生前賜りましたご厚誼に対し心から御礼申し上げます。

中塚周一

あなたの声 お聴かせ下さい

岡山県政に対するご意見ご要望がありましたら、中塚周一県政ジャーナル「BRIDGE」に添付または同封していただきます。またはお知らせ下さい。

誠意を持って対応させていただきます。

岡山県議会議員 中塚周一

中塚周一ホームページ
http://shuchan.com/

携帯電話でのアクセスはこちらから↓